



平成23年10月14日

各位

会社名 広栄化学工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 神田直哉  
 (コード番号 4367 大証第2部)  
 問合せ先 経理室長 浜辺昭彦  
 (TEL. 03-6667-8281)  
 当社の親会社 住友化学株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 十倉雅和  
 (コード番号 4005 東証・大証第1部)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年5月11日に公表しました平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の第2四半期（累計）連結業績予想及び通期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。  
 なお、配当予想については修正していません。

記

## 1. 業績予想数値の修正

平成24年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

|                                   | 売上高    | 営業利益  | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|------|--------|-----------------|
|                                   | 百万円    | 百万円   | 百万円  | 百万円    | 円銭              |
| 前回発表予想（A）                         | 10,300 | 50    | 50   | 30     | 1.23            |
| 今回修正予想（B）                         | 9,500  | 100   | 70   | 30     | 1.23            |
| 増減額（B－A）                          | △800   | 50    | 20   | 0      |                 |
| 増減率（％）                            | △7.8   | 100.0 | 40.0 | 0.0    |                 |
| （ご参考）前期第2四半期実績<br>（平成23年3月期第2四半期） | 8,990  | 57    | 16   | 11     | 0.46            |

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

|                         | 売上高    | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり<br>当期純利益 |
|-------------------------|--------|------|------|-------|----------------|
|                         | 百万円    | 百万円  | 百万円  | 百万円   | 円銭             |
| 前回発表予想（A）               | 23,000 | 430  | 440  | 280   | 11.44          |
| 今回修正予想（B）               | 21,000 | 430  | 440  | 280   | 11.44          |
| 増減額（B－A）                | △2,000 | 0    | 0    | 0     |                |
| 増減率（％）                  | △8.7   | 0.0  | 0.0  | 0.0   |                |
| （ご参考）前期実績<br>（平成23年3月期） | 19,950 | 503  | 447  | 286   | 11.71          |

## 2. 修正の理由

第2四半期（累計）連結業績予想につきましては、電子関連需要の落ち込みや急激な円高の進行、また東日本大震災の影響もあり売上高は前回発表予想を下回る見込みであります。利益面につきましては、コスト合理化の効果に加え、修繕料等経費の支払が下期にずれ込む見通しであることから営業利益及び経常利益は前回発表予想を上回る見込みですが、四半期純利益は前回発表予想通りとなる見込みであります。

通期業績予想につきましては、欧州経済の混乱並びに更なる円高の進行等更に厳しい状況が続く見通しであります。売上高については、下期に輸出が集中する事により円高の影響が大きく、減収となる見込みですが、徹底したコスト合理化に努めることにより営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想数値と致しております。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上